

設 計 プ ロ グ ラ ム の イ ン ス ト ー ル 手 順  
( 固 定 ラ イ セ ン ス )

(各設計プログラム共通)



## 目 次

1. 固定ライセンス概要.....	1
2. 動作環境（認証サーバー登録部のみ）.....	1
3. インストールをはじめる前に.....	1
4. 初めてのインストール・再登録手順.....	3
5. 設計プログラムのアンインストール・登録削除.....	5
6. プログラム使用時の注意.....	7
参考) Windows ファイアウォール設定画面の呼び出し方.....	8

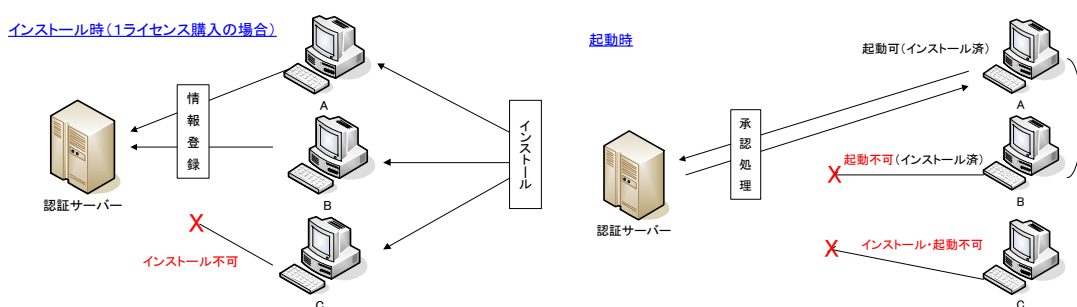


本書は、各設計プログラムのライセンスに関する情報を弊社が管理する認証サーバーへ登録、削除及び設計プログラムのインストールを行うまでの手順書です。(各設計プログラム共通)。

## 注 意

- 設計プログラムをインストールした PC の破棄等を行う前には、必ず設計プログラムの完全削除を行ってください (詳細は後述ご参照)。そうしない場合は、ライセンスを別 PC へ移行することができなくなります。
- フローティングライセンスを導入された方はフローティングライセンス版マニュアルを参照してください。

### 1. 固定ライセンス概要



### 2. 動作環境 (認証サーバー登録部のみ)

OS : Windows10/Windows11  
(.Net Framework 4.7.1 以上が有効であること。また、これとは別に設計プログラムの実行に .Net Framework 3.5 が必要になります。)

画面解像度 : 1024×768 以上

メモリー容量 : 使用する設計プログラムによる。

HDD 容量 : 使用する設計プログラムによる。

その他条件 :

- インターネットへ接続できる環境が必要となります。(インストール時、設計プログラム起動毎時、登録削除時に必要)
- 設計プログラムのインストール及び実行には、Windows の管理者権限が必要です。
- 1 台の PC 上で、複数のユーザーアカウントでの同時起動には対応していません。

### 3. インストールをはじめる前に

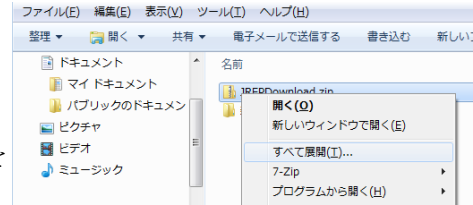
販売元より、「ユーザーID」、「パスワード」、及び「ライセンスコード」が記載された、「ライセンス番号証書 (お客様用)」を受け取ってください。

また、インストールプログラムは「ライセンス番号証書 (お客様用)」記載のダウンロードアドレスからダウンロードしておく必要があります。

## ※入手したファイルが圧縮ファイルの場合)

入手したファイルが圧縮ファイル（拡張子が .ZIP）の場合は先に解凍作業が必要です。以下の手順で解凍作業を実施してください。

- ① エクスプローラー画面より入手したファイルを右クリックで選択してください。
- ② 「全て展開」を選択してください。
- ③ 展開先を確認し、「すべて展開」を選択してください。



## 注意)

- インストールが正常に行えない、設計プログラムが正常に動作しない場合  
動作がおかしい場合は別途 .Net Framework 3.5 および 4.7.1 以上がインストールされている必要があります。
- Net Framework のバージョンと Windows バージョンの関係について  
.Net Framework は Windows Update により最新版がインストールされます。  
Windows Update を実施していない等の場合は、Windows のバージョンにより、インストールされていない場合があります。以下を参考にしてください。

Windows バージョン	.NetFramework3.5	.NetFramework4.6(4.8)
Windows10	あり（有効化必要）	あり（4.6） 4.7.1 へは WindowsUpdate が必要
Windows11	あり（有効化必要）	あり（4.8）

## 4. 初めてのインストール・再登録手順

注意)

- セキュリティソフトウェアがインストールされている場合は、インストール中、起動時に警告を發します。その際は、必ず通信を許可してください。
- 使用されている画面は JRSNAP Ver.5.0 のものです。

- 1) 提供されたプログラム、(設計プログラム名・バージョン)\_InstPack\_(提供日).EXE を起動してください。
- 2) 以下の画面で「OK」を選択してください。



※ファイルを上書きするかの確認メッセージが表示された場合は、上書きを選択してください。

- 3) 図「サーバー登録画面とライセンス番号証書（お客様用）の入力対応」にある画面が出てくるまで、表示されるメッセージに従い、作業を進めてください。
- 4) 起動した画面に「ライセンス番号証書（お客様用）」に記載されている「ユーザーID」、「パスワード」、及び「ライセンスコード」を入力してください。（図「サーバー登録画面とライセンス番号証書（お客様用）の入力対応」参照）
- 5) 入力が完了したら、「サーバー登録とインストール」ボタンをクリックしてください。入力された情報を元に認証サーバーへの認証及び情報の登録が行われます。
- 6) 認証サーバーへの手続きが正常に完了すると、設計プログラムのインストールを開始する旨のメッセージが表示されます。初めてのインストールの場合は「OK」を、再登録の場合は「キャンセル」をクリックしてください。
- 7) 先に「OK」を選択した場合、引き続き設計プログラムのインストールが開始されます。設計プログラムのインストールメッセージにしたがって、操作を進めてください。

【固定ライセンス】ライセンス番号証書(お客様用)

プログラムシリアル番号 5  
 ユーザーシリアル番号 18  
 ライセンス発行日 2012/7/31  
 ライセンス数(起動可能数) 1  
 インストール可能数 2

**ライセンス番号**  
 WE23S01 - Z1Dquxg - 1223441 - AdKj89

ユーザーID WE23      パスワード(12桁) 123456789012

注意すべき文字  
 ○:オー      ○:オー      ♯:ゼロ  
 !:エール      !:イチ

製品名	購入ソフトウェア
フローティングライセンス管理ツール	-
JRSNAP【静的非線形解析プログラム】	-
Input-JR【子入力ツール】	-
Output-JR【図面・検算・整理ツール】	○
Soil-JR【地盤反力特性算定プログラム】	-
ReDisp-JR【応答変位法支援プログラム】	-
LiJudge-JR【線状化判定プログラム】	-
JRElastic【地震時以外設計プログラム】	-
JRBO-X【開閉トネル設計プログラム】	-
JRCS【ケーソン構造設計プログラム】	-
JREP【抗土圧構】	-
JRKK【鋼管矢板井】	-

プログラムダウンロードアドレス      ダウンロード時、最初のID/パスワード  
<http://www.irsee.co.jp/software/support/>      0 / 0

ライセンス番号(コピー用)      パスワード(コピー用)  
 WE23S01    Z1Dquxg    1223441    AdKj89      123456789012

株式会社 ジェイアール総研エンジニアリング  
 〒185-8540  
 東京都国分寺市光町2-8-38 別館124室  
 営業: TEL.042-501-2603 FAX.042-572-9560

担当者

本証書は、お客様の使用権を証明するものであり、お客様は本証書により該当する契約条件に従い、この製品を使用することができます。

① 上記または右下欄の「ライセンス番号」、「パスワード」を、設計プログラムインストール用に入力してください。  
 (右下欄の番号をコピー＆ペーストで入力されると入力を間違えます。)  
 ② ライセンス番号登録時、大文字、小文字は区別されます。  
 ③ ダウンロード用のID/パスワードはライセンス発行から最長で1ヵ月、またはバージョンアップ版が販売されるまでの期間中で有効です。  
 ④ オプションプログラムの購入・変更する場合は、本頁下部の発売までご連絡下さい。

コピー＆ペーストで入力する場合はこちらを使用してください。

【ライセンス管理システム】サーバー登録&登録削除

JRSNAP【静的非線形解析プログラム】Ver.5.0-L01

以下を入力してください

パスワード: [ ]      ユーザーID: [ ]  
 ライセンス番号: [ ] - [ ] - [ ] - [ ]

情報表示  
 メッセージ:

サーバー登録とインストール      終了

サーバー登録削除とアンインストール      設計プログラムのアンインストール時に「削除」と「修復」の選択を間違えないで下さい。

注意事項

- ・認証サーバーへの登録にはPCを特定するための情報を送信致しますが、直接使用者個人を特定する情報は送信いたしません。
- ・ライセンスサーバーへ送信する内容はSSLにて暗号化されています。
- ・同一PC内で、ユーザーIDが異なる同一設計プログラムをインストールしないでください。(設計プログラムにID選択機能はありません)
- ・PCのLAN構成の変更(LANカードの交換等)を行う前に、一旦「サーバー登録削除」を実施してください。
- ・送信された情報は設計プログラムの管理、運用(お客様への案内等も含む)以外には使用しません。

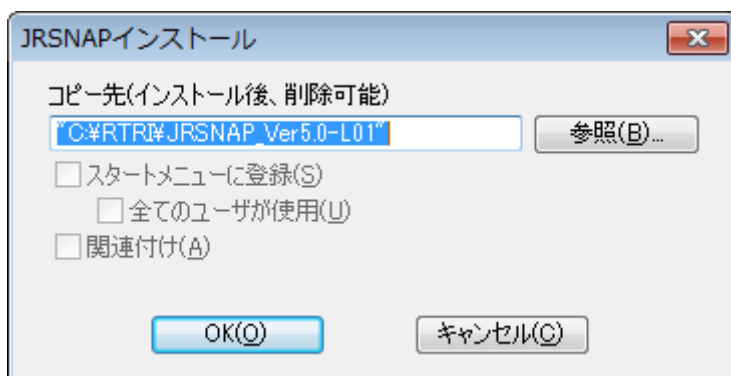
サーバー登録画面とライセンス番号証書(お客様用)の入力対応



## 5. 設計プログラムのアンインストール・登録削除

インストール PC を変更したい等で、アンインストール (認証サーバーから情報を削除) したい場合は以下の手順で実施してください。

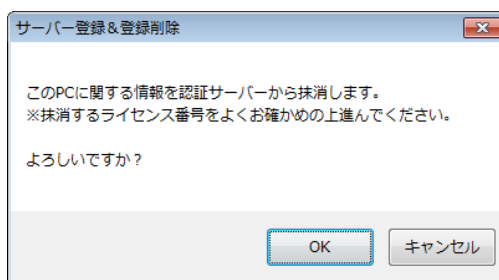
- 1) 提供されたプログラム、(設計プログラム名・バージョン)\_InstPack\_(提供日).EXE を起動してください。以下の画面で「OK」を選択してください。



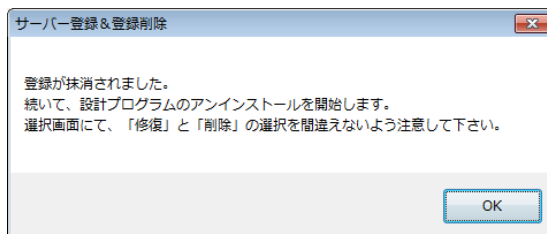
※ファイルを上書きするかの確認メッセージが表示された場合は、上書きを選択してください。

- 2) 起動した画面に「ユーザーID」、「パスワード」、及び「ライセンスコード」を入力してください。(図「サーバー登録画面とライセンス番号証書 (お客様用) の入力対応」参照)
- 3) 入力が完了しましたら、「サーバー登録削除とアンインストール」ボタンをクリックしてください。

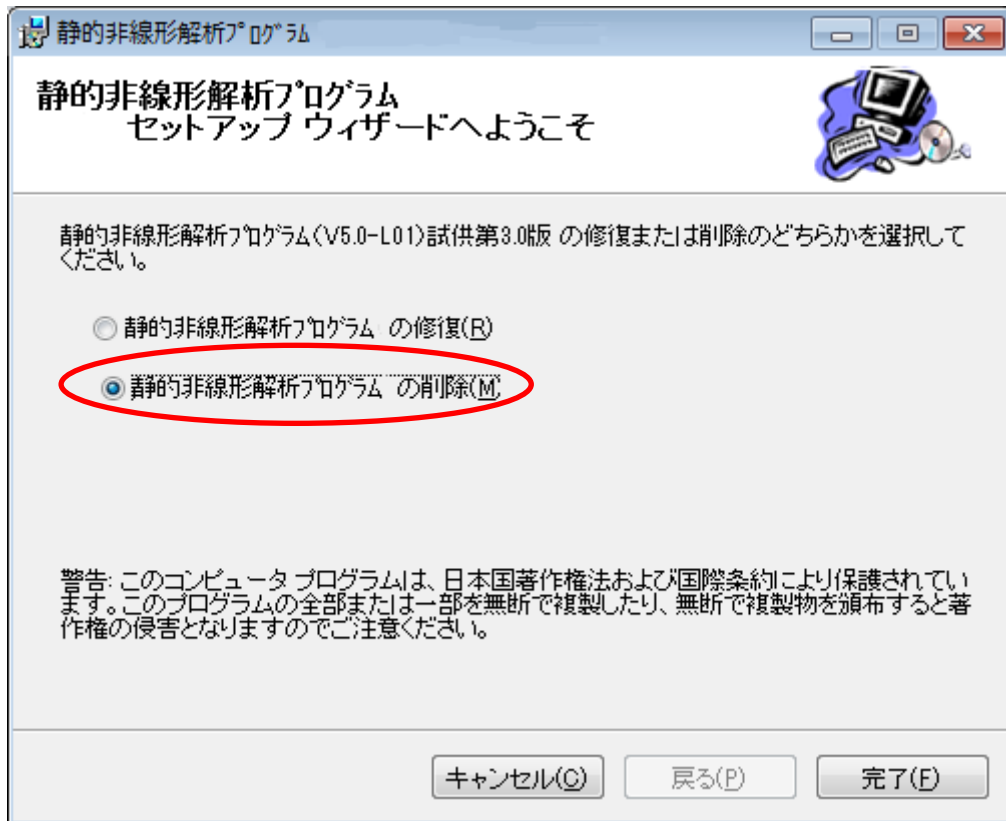
以下の画面で「OK」をクリックすると、入力された情報を元に認証サーバーへの認証及び情報の削除が行われます。「キャンセル」をクリックすると登録削除と設計プログラムのアンインストールを中止します。



- 4) 情報の削除が完了しましたら引き続き設計プログラムのアンインストールを行います。以下の画面が表示されましたら、「OK」をクリックしてください。

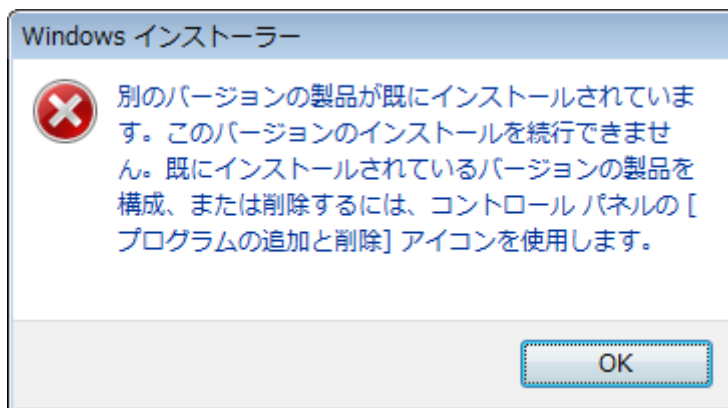


- 5) セットアップウィザードが起動しましたら、次ページの画面で、「削除」を選択した後に「完了」をクリックしてください。(起動直後は「修復」が選択されています。) 設計プログラムの削除が開始されます。



ソフトウェアによっては以下の画面が表示されることがあります。

(JRSNAP Ver.5.1、 VePP シリーズ等) その場合は、先の手順にて「登録が抹消されました」のメッセージが表示されたことを確認の後にコントロールパネルより設計プログラムを削除してください (削除をやり直す必要はありません)。

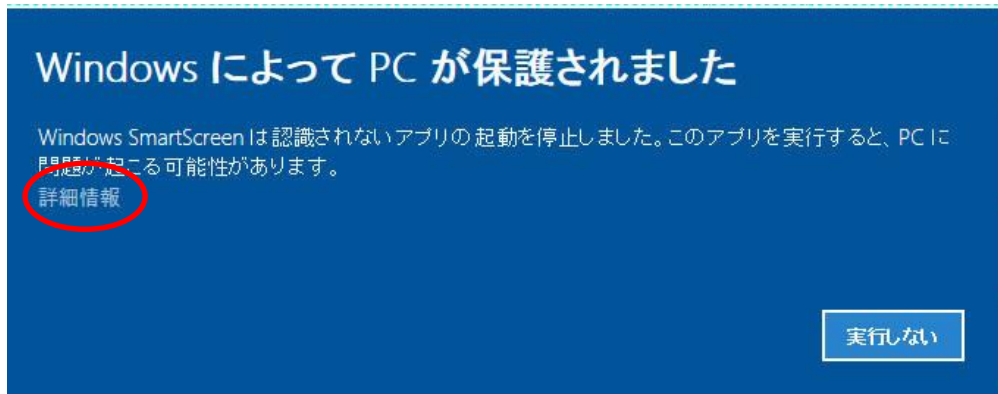


注意)

上記のメッセージが表示されない場合の設計プログラムの削除は Windows のコントロールパネルから実施しないでください。上記手順で削除していない場合は、認証サーバー上の登録情報が残ったままになりますので、ライセンス上限により別 PC へ設計プログラムをインストールできなくなります。

## 6. プログラム使用時の注意

- 1) 設計プログラム等をインストールや使用中に以下のメッセージが表示される場合があります。



この場合は、左中央にある「詳細情報」を選択すると、画面右下の「実行しない」左側に「実行」が表示されますので、そこで「実行」を選択して、処理を続けてください。

- 2) PC を再起動すると設計プログラムが認証されなくなることがありますので、以下を参考に「ランダムなハードウェアアドレスを使う」を **OFF** にしてください。

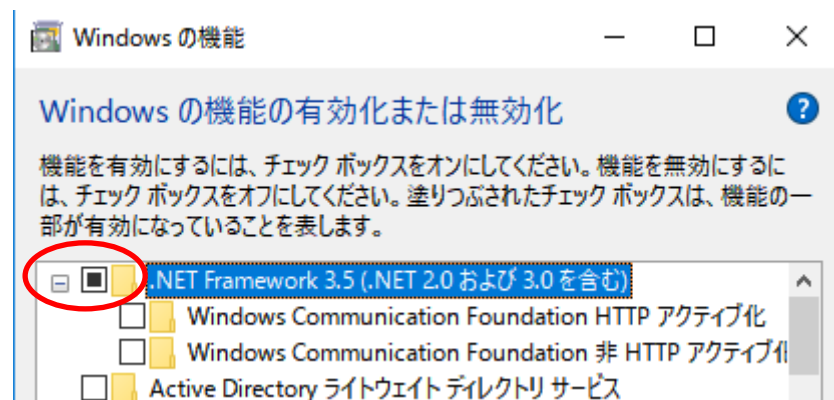
「設定」 - 「ネットワークとインターネット」 「Wi-Fi」 -  
「ランダムなハードウェアアドレス」 - 「オフ」

- 3) WindowsUpdate 実行後に起動しなくなることがありますが、その場合、以下を参考にイーサネットアダプタを見直して下さい。

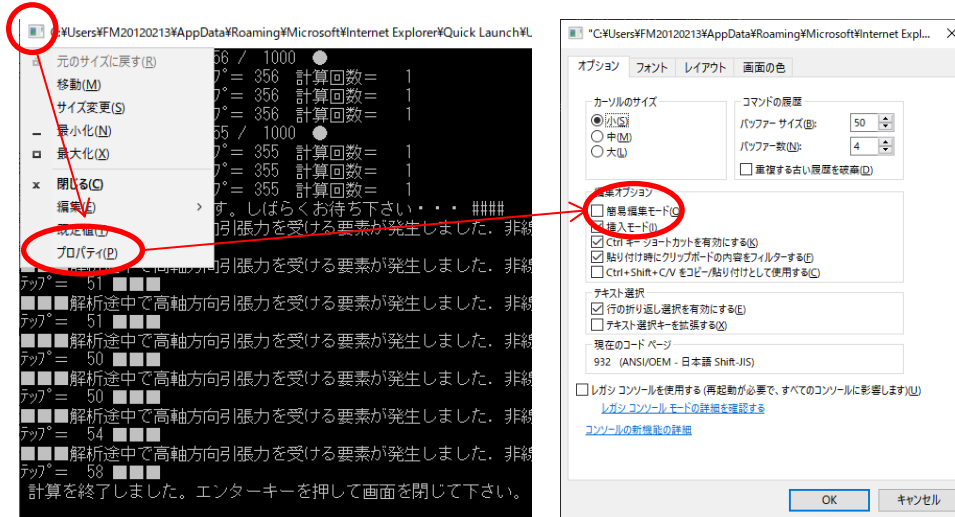
「設定」 - 「ネットワークとインターネット」 - (ネットワークの詳細設定)  
「アダプターのオプションを変更する」 - 「v Ethernet」 を無効にする。

- 4) 以下を参考に、.NET Framework3.5 を有効にしてください。

「コントロールパネル」 - 「プログラム」 - 「プログラムと機能」 - 「Windows の機能の有効化または無効化」 - 「.NET Framework3.5(.NET2.0 および 3.0 を含む)」にチェック(■)



- 5) 計算途中（黒いウインドー）、ウインドー内をマウスで選択した場合、計算が一時停止する事があります。一時停止した場合は、Enter キーを押して再開してください。また、以下の設定で一時停止しないようにすることも可能です。
- 「計算が終了しました。エンターキーを押して画面を閉じてください。」の状態から、左上のアイコンを選択して、プロパティを表示してください。
  - 「編集オプション」 - 「簡易編集モード」のチェックを外してください。



- 6) 解析時の黒い画面が出てこない場合、Visual C++ 再頒布可能パッケージをインストールする事で改善する事があります。

- ・ JRSNAP Ver.5.1-L09 以前

Visual Studio 2012 更新 4 の Visual C++ 再頒布可能パッケージ (x86 版 : VSU4¥vcredist\_x86.exe)をインストールする

- ・ JRSNAP Ver.5.1-L09A 以降

Visual C++ 2015 ランタイムライブラリ(x86 版 : vc\_redist.x86.exe)をインストールする

- ・ 追加以下が必要な場合があります。

Microsoft Visual C++ 2010 Service Pack 1 再頒布可能パッケージ (x86 版 : vcredist\_x86.exe)をインストールする

### 参考) Windows ファイアーウォール設定画面の呼び出し方

「コントロールパネル」 → 「システムとセキュリティ」 → 「Windows Defender ファイアーウォール」 → 「アプリに WindowsDefender ファイアウォール経由の通信を許可する」

以上